

事業実施状況 指定管理者 自己評価票（ひな形）

施設名	国分寺市立第二・第三日吉町学童保育所
指定管理者名	株式会社アンジェリカ

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由
収支計画の適確性	収支計画に基づき適正に執行されているか	4	概ね予算通りに執行している。
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されているか	4	協定書及び仕様書に記載されている、実施すべき業務については、記載を確認しながら確実に実行している。
	開館予定日数・開館時間は守られているか	4	市の条例等に基づいた、開所日及び時間を遵守している。
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっているか	4	市の配置基準に基づき、適切な職員配置を行っている。執行体制については掲示やおたよりなどで、利用者にも周知している。また市には職員配置が変更になった場合等、都度報告を行っている。
	管理運営に必要な有資格者（防火管理者等）が確保されているか	4	各施設とも、防火管理者1名づつ、放課後児童支援員3名づつを配置。常勤職員は、すべて認定研修受講済みであり、必要数以上を確保している。
	書類は適正に保管され、必要な報告を市に行っているか	4	個人情報が入った書類については、鍵のかかるキャビネットに保管する等、書類ごとに定められた、方法で適切に管理を行っている。また、協定書・仕様書に定められた必要な報告については、適宜市に報告している。
	施設全体が清潔に保たれているか	4	児童の降参後、登参前に施設全体の掃除・雑巾がけ、扉や窓、備品等の清掃を行っている。おやつや昼食後には床の清掃も行いながら、点検作業も行っている。また感染症対策として、ドアの取っ手やおもちゃ、机等、適切な消毒を行っている。
	法定点検や検査等は確実に実施しているか	4	法定点検や検査等、実施すべき業務については仕様書通りに行っている。必要に応じて、業者と委託契約をそれぞれ締結し、点検等を行い、市への報告が必要な場合は、適宜報告を行っている。
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうか	4	日々頂くご意見や、交流などに基づき、指摘された点については、随時改善を行っている事もあり、利用者とは良好な関係が築けていると感じている。アンケートの結果なども踏まえて、概ね利用者の満足度は高いと考えている。
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	ご意見箱を設置し、日々の意見や質問など児童も保護者も投函できるようにしている。またHPなどでも利用者が意見を言えるような窓口を設置している。受け取った意見は、どのような内容でも、そのまませず職員間で共有し、反映、改善に繋げている。
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であるか	4	マナーや、言葉づかいなどは入社時や適宜、研修などを行い利用者に安心感、信頼感を持って貰えるような対応を心掛けている。服装などは、髪型や衛生面なども含めて、不快感を与える事のない様、職員同士で随時チェックをするなどしている。
	クレーム等に対して適切に対処しているか	4	クレームや、苦情があった場合には、施設内だけではなく、本社担当、市とも情報の共有を行い、内容に対しての聞き取りや精査、見分などを行います。また適切な職員の職員間で情報を共有し、対策を検討、実施した上で、利用者へも周知をします。
	個人情報適切に取り扱われているか	4	個人情報が入った書類については、鍵のかかるキャビネットに保管している。また写真等の取り扱い等は利用者にも周知し、ブログやお便りなどに掲載する場合はパスワードを設定する等の配慮を行っている。
	業務に必要な研修を実施しているか	4	放課後児童支援員研修だけでなく、アレルギー児対応研修や、支援児対応研修などを受講している。また市で行われている研修や、外部研修にも業務に支障のない形で、各自参加が出来るよう体制を整えている。
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	4	保護者と連絡帳や面談を通して、児童の課題や配慮点、保育所での様子、家庭での様子などを共有し、共通認識を持つことで、より丁寧な対応ができるようにしている。また問題があった場合などは随時連絡を取り合う事で、適切な対応を心がけた。
業務の改善を図ったか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)			
施設水準の特性に応	自然災害等への対応	4	地震、火事などの避難訓練を毎月行い、非常時の動きや、設備の状態等を確認している。また、警察の方に来ていただき、施設を見てもらった上で、不審者対策の訓練も行い、利用者の意識付けなども行う事で、緊急時の動きや流れなどが身に付き始めている。
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	4	運動会や、発表会、学校公開など、学校の行事を見に行かせていただき、学童保育所とは違う児童の様子や、学校での対応を知る事で、より統一感を持った適切な援助が行えるように配慮をしている。また自治体等とおたよりの交換等を通して、情報の共有を保護者と連絡帳や面談を通して、児童の具体的な課題や配慮点、保育所での様子、家庭での様子などを共有し、共通認識を持つことで、丁寧な対応ができるようにした。また定期的に聞き取りを行い、支援計画の見直しを図る事でより現実に即した支援を行うこと
	配慮を要する児童への対応について	4	
指定管理者の自己評価			
総合評価	評価の理由等		
4	市の要求水準を上回っている	仕様書などを踏まえ、市の要求水準を守り、適切に実行する事はもちろん、第一日吉町学童との連携や、学校、地域との連携を丁寧に取りながら、活動を行うことが出来た。離職者など最小限に抑えられた事で、利用者の安心感も高まり、良好なアンケートの結果に繋がったと考えている。日々の業務に対する配慮や、職員の適切な対応から事故怪我なども抑えられ、大きなクレームがなかった事からも利用者の満足度は水準以上だったと考えている。	
	評価者氏名	原 弘和	